

www.r-toolbox.jp

toolbox

オーダーキッチン天板

目次

梱包内容	1
取付・設置に関する注意事項	2
取扱に関する注意事項	3
ステンレスについて／お手入れ方法	4
故障かな？と思ったら	5

安全のために必ずお守りください

取り付け前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



警告

警告を無視した取り扱いをすると、
死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。



注意

注意を無視した取り扱いをすると、
物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



気を付けなければ
いけない注意事項



やってはいけない
注意事項



しなければいけない
強制事項

株式会社 TOOLBOX

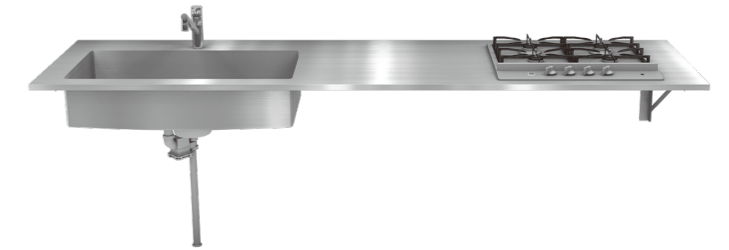
URL www.r-toolbox.jp
E-mail contact@r-toolbox.jp

梱包内容

設置前にご確認ください

商品到着時に、以下の内容物が揃っているか、キッチン天板にへこみや傷等がないかを確認してください。

● キッチン天板（本体）×1台






● 排水金物一式 × 各1個


- 排水トラップ
- 排水用蛇腹ホース
- 排水プレート
- ゴミかご
- ゴミ収納器
- ゴムパッキン
- ロックナット



取付・設置に関する注意事項

-  天板を持ち運ぶ時は中央部がたわまないよう気を付けながら、必ず2名以上で行ってください。
-  キャビネットやブラケットと天板を固定する際は、長さ20mm以内のビスをお使いください。
-  天板上部に乘ったり座ったり、強く力をかけることは絶対にしないでください。

■ ブラケットを用いて壁付けにする場合

-  下地を12mm厚の合板2枚貼りにするか、24mm厚以上の合板を貼り、強度をしっかりと保てるよう下地の補強を行ってください。



ブラケットの耐荷重は約20kgです。(上記の下地状況の時に限ります。)
天板の重量も考慮ください。

取扱に関する注意事項











ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重大事項ですので、必ずお守りください。

キッチンに組み込む機器(コンロや水栓など)に関する注意事項は、それぞれの取扱説明書、及び機器本体に表示されている事項を必ずお読みいただき、その指示に従ってください。

警告

-  **コンロの上やまわりには、燃えやすいものや引火物を絶対に置かないでください。**
スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災発生の原因になることがあります。
-  **水アカが発生する恐れがあります。**
水滴が乾燥する時、水にむくまれる炭酸カルシウム・シリカ成分により水アカが残ります。
中性洗剤では除去できません。

注意

-  **キッチン天板に乗ったり座ったり、強く力をかけないでください。**
天板が外れて落下し怪我をする恐れや、本体が変形することがあります。
-  **熱湯やてんぷら油を直接排水口に流さないでください。**
排水器具が変形したり、排水パイプに穴があいて水漏れの原因になることがあります。
-  **排水器具や排水パイプに殺虫剤を吹き付けしないでください。**
排水パイプが変形したり、割れたりして水漏れの原因になることがあります。
-  **固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしないでください。**
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化し、水漏れ等の原因になります。
保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。
-  **台所で使われる洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他の薬品類それぞれの容器などに表示されている注意事項を必ずよく読んでお使いください。**
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン天板や機器が傷み、水漏れ事故や変形・変色、機器の故障の原因となる場合があります。
-  **排水の流れが悪くなったら、排水器具や排水パイプにゴミ等が詰まっていないか確認し、取り除いてください。**
知らずに水を流し続けると、シンクから水があふれる恐れがあります。
-  **鍋底・皿底などの硬い物や鋭利な物を当てたり落としたり、衝撃を与えないでください。**
へこみや傷、欠け等が生じる場合があります。
-  **ワークトップや側面等に濡れた包丁や缶類等の鉄製品を長時間放置しないでください。**
サビが付着(もらいサビ)する原因になります。
-  **ワークトップの上で包丁等を直接使用しないでください。**
表面が傷ついたり、包丁の刃の欠けの原因になります。必ずまな板をご使用ください。
-  **汚れや塩分(醤油・塩・マヨネーズなどの食品)はすぐに洗い流したあと乾拭きをし、長時間放置しないでください。**
放置すると汚れが落ちにくくなり、サビや変色の原因になります。

ステンレスについて／お手入れ方法

■ ステンレスについて

ステンレスは錆びないと思っていたのに錆びるのはなぜ？

ステンレスは、表面に酸化被膜（保護膜）をまとった錆びにくい金属です。

普通はキズがついてもすぐにその表面に保護膜が形成されるためいつまでも錆びにくいのですが、表面に酸性やアルカリ性の強いものが長時間接触していると、その部分だけ保護膜形成されにくくなり錆びることがあります。ヘアピンや包丁など、ステンレス以外の異種金属と長時間接触していると、もらい錆が発生することがあります。

ステンレスに付着した白い汚れやシミはなに？

ステンレスに付着した白い汚れやシミは、一般的に「水アカ」や「金属石鹸」と呼ばれるものです。

「水アカ」は、水道水に含まれるケイ酸が、湿潤と乾燥を繰り返すうちにシンクなどに次第に蓄積してできたものです。また、「金属石鹸」は水に含まれるマグネシウム、カルシウム鉄等のミネラル成分が石鹸分（脂肪酸）と反応して表面に固着したものです。

■ お手入れ方法



布



中性洗剤



スポンジ

柔らかい布、またはスポンジに中性洗剤を適量取り、ステンレスの目に沿って洗浄してください。

最後は、水で十分洗い落としてから乾いた布で拭いてください。



たわしなど



塩素系の洗浄剤や漂白剤



クレンザー・磨き粉（軽度は可）

ナイロンや金属たわし等の硬い物、クレンザー（軽度は可）等の骨材が入っている洗剤を使用すると傷の原因になりますので、日常的に使用しないでください。また、塩素系の洗浄剤・漂白剤は、サビの原因となりますので使用しないでください。

汚れや水アカをふせぐには？

日々、使用後は良く洗い、乾いた布などで水分を十分に拭き取って下さい。

1日の終わりに天板と合わせてシンク内側の側面と水栓の根元も丁寧に拭きあげると水アカがたまず、気持ちよくお使いいただけます。

汚れや水アカがついてしまったら？

スポンジに薄めたクリームクレンザーをつけて、ステンレスの研磨目にそって軽くこすります。そのあと水で洗剤をよく洗い流します。

濡れたままにしておくと、表面のくもりの原因になることがあるので、最後に乾いた布などで水分をきちんと拭き取ってください。部分的に強くこするとその箇所のみステンレスの表面仕上げが変わる可能性がありますので、十分にご注意ください。

もらい錆などが発生してしまったら？

軽度のクリームクレンザーで軽くこすりながら除去してください。

市販のサビ取り用スポンジを使うのもサビそのものの除去に効果的ですが、ステンレスの表面を傷つけないよう十分ご注意ください。

もらい錆の発生をふせぐには？

- しょう油などの塩分があるものが付着したら、放置せずにきれいに拭き取る。
- シンクに直接水を張って塩素系漂白剤を使用しない。万が一、漂白剤を使用したらすぐに洗い流す。
- 塩素系ヌメリ取り剤は使用しない。
- 金属タワシや缶詰などの金属類を長時間放置しない。

故障かな？と思ったら

原因	確認事項	処置
排水の流れが悪い	ゴミ収集かごにゴミが詰まっていませんか？	ゴミ収集かごを掃除してください。
	排水器具の本体底部にゴミが詰まっていませんか？	防臭キャップを外して掃除してください。
	排水器具の本体底部が凍結していませんか？	70～80℃程度の湯で徐々に溶かしてください。
	排水パイプが詰まっていませんか？	排水パイプ専用の洗剤を使用してパイプの掃除をしてください。 ただし、固形タイプの塩素系排水溝洗剤（ヌメリ取り）などは使用しないでください。（水と反応して発生するガスが、ステンレスやゴムなどの部材に対し腐食や劣化・サビを発生させます。）

以上のことをお調べになり、それでも不具合が生じる場合は弊社までお問い合わせください。